

香川県事業者の未来への投資を応援する総合補助金 活用事例 原稿様式

従来からの 事業分野	⑤建設業	目的	生産性向上・コスト削減
事業名	ドローンによる3次元測定を内製化し、ICT活用工事の完全内製化を達成する		
事業概要	ドローン購入により「3次元起工測量」及び「3次元出来形管理」を内製化し、ICTの施工プロセス5工程のうち既に内製化済の3工程と併せ、ICT完全内製化を達成する。これにより現場作業の生産性を向上する。		
写真			
既存事業の 内容	<p>県や市発注の公共工事および民間工事も行う総合建設業である。</p> <p>昨年度より、行政の推進するICT活用工事に積極的に取り組み、3次元データを作成・編集・管理するソフトを導入し、さらにマシンガイダンス機能を搭載したICT建機への投資も行うことにより、着実に現場作業の効率化と生産性を向上させてきた。</p>		
取組内容	<p>ドローン測量の内製化により、広範囲の地形や高難度の現場において、1度の測量で多くの点群データ取得が可能となる。これにより、作業時間の大幅な短縮や測量作業にあたる作業人員の削減が可能となるほか、人が立ち入ることが困難な場所での測量が可能となるなどの利点も加え、従来の測量に比べて飛躍的に効果的な測量を実現できた。</p> <p>これにより、既に内製化済の設計データ作成と建機施工と併せ、工事施工の全工程で生産性を向上する相乗効果を得た。</p>		
補助事業の 効果・成果	<p>ドローンによる測量には以下の利点がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広範囲の撮影（測量）が容易にできる。</li> <li>・測量作業を行う場合に、現場施工を止めなくてもよい。</li> <li>・人が入るのが難しい箇所や危険な箇所での測量が可能である。</li> <li>・従来の測量業務に比べて、取得できる座標の数が膨大である。</li> <li>・従来より少ない人員で現場作業できる。</li> </ul> <p>以上の利点により、現場の利益率が向上した。</p>		
参考となる ポイント等	<p>今後、生産年齢人口が減少することが予想されており、建設業就業者が減少・高齢化しているなかで、建設現場における生産性向上は避けられない喫緊の課題である。そのため、早期に現場の高度化、ICT完全内製化を達成することで、今後もノウハウを蓄積し、企業価値（会社の強み）を積み重ねることができる。業界のイメージアップにも繋がり、人材不足や若手雇用にも資する取り組みである。</p>		